

京都府・京都市
府市連携公開講座

きょうと妊娠から子育てSNS相談事業
明日へのつどい

参加費無料

オンライン参加
もできます

オンライン定員200名(先着順)

子育て応援セミナー1

会場定員70名(先着順)

親ってむずかしい? ～パパママもゆっくりはぐくむ親性脳～

おやせいのう
「親性脳」は、性差にかかわらず育児経験を通してだれでもゆっくりと発達させていけることを最新の研究を元にお話ししていただきます

京都大学大学院教育学研究科

教授 明和 政子 氏

NHK
「すすく子育て」
ご出演の明和先生!

日時

令和7年12月13日(土) 14:00-15:50

■お申し込みは
こちらから
12月8日(月)締切



※会場・オンライン
どちらでも参加可
会場：ハートピア京都
市営地下鉄「丸太町」
5番出口直結

子育て応援セミナー2

会場定員70名(先着順)

その子らしい成長を支えるための理解と支援

～発達特性のあるお子さんの自己肯定感を高めるかかわり～

特定の物事や行動にこだわりがあったり、コミュニケーションに困難を感じるなどの「発達特性」を理解し、強みとして活かす支援を考えます

京都府立こども発達支援センター

所 長 平井 清 氏

公認心理師 酒井 謙輔 氏

日時

令和8年2月11日(水・祝) 14:00-16:00

■お申し込みは
こちらから
2月5日(木)締切



妊活応援セミナー

パートナーと支え向き合う妊活・不妊治療

～心理カウンセリングの現場から～

妊活・不妊治療中のパートナーとのコミュニケーションのありかた、治療への向き合い方を考えてみませんか

京都府立医科大学附属病院精神科
足立病院生殖医療センター

生殖心理カウンセラー

垂水 みなと 氏

日時

令和8年1月11日(日) 13:00-14:30

※オンライン開催

■お申し込みは
こちらから
1月6日(火)締切



グリーフケアセミナー

亡くなっても大切ないのち～おなかの中の赤ちゃんを亡くした方へ～

喪失体験のあと、心と体の状態を理解して、自身の哀しみをケアするポイントや周囲の方の寄り添い方を考えます

子どもを亡くした家族の会「ちいさないのち」

代表 坂下 裕子 氏

日時

令和8年1月11日(日) 15:00-16:30

講師や講演内容
の詳細は
裏面へ

主催: 京都府健康福祉部
京都府 とも・子育て総合支援室

京都市 子ども若者はぐくみ局
京都市 子ども若者未来部子ども家庭支援課

運営: 社会福祉法人 京都府社会福祉事業団 (きょうと妊娠から子育てSNS相談事業受託者) 問い合わせ先 TEL 075-222-2212

令和7年11月発行
京都市印刷物 第071633号



きょうと妊娠から子育てSNS相談事業 明日へのつどい

講師紹介

12/13

子育て応援セミナー1

\\

明 和 政 子 氏 (京都大学大学院教育学研究科教授)

発達神経科学・霊長類学をご専門とされ、著書やメディアへの登場も数多い明和先生は、ヒト特有の脳とこころの発達の機序とその生物学的基盤を明らかにする「比較認知発達科学」という分野を世界にさがかけて開拓されました。子育てを適切に行うための脳活動(親性脳)の発達についてわかりやすくお話していただきますので、子育てが難しいと思っておられるパパ、ママはぜひご参加ください。保育・福祉・行政・教育の関係者の方も歓迎いたします。

申し込みは
こちらから



2/11

子育て応援セミナー2

\\

平 井 清 氏 (京都府立こども発達支援センター所長)
酒 井 謙 輔 氏 (公認心理師)

申し込みは
こちらから



京田辺市にある京都府立こども発達支援センターにおいて、日々お子さんや親御さんと向き合う平井所長(小児科医)から発達特性のあるお子さんの理解を深めるためのお話を、酒井公認心理師からは、じょうずなほめ方や自己肯定感を高める対応方法について事例を交えてお話していただきます。

1/11

妊活応援セミナー

\\

垂 水 み な と 氏 (京都府立医科大学附属病院精神科
足立病院生殖医療センター)

足立病院生殖医療センターカウンセリングルームでさまざまな相談に対応されている臨床実践に加えて、府立医科大学において研究活動もされている垂水先生から、不妊治療に関するパートナーとのコミュニケーションのありかたや気持ちの整理の仕方など治療への向き合い方のヒントをお話していただきます。ぜひともおふたりでご参加ください。

申し込みは
こちらから



1/11

グリーフケアセミナー

\\

坂 下 裕 子 氏 (子どもを亡くした家族の会
「ちいさないのち」代表)

申し込みは
こちらから



子どもを亡くした父母と家族の会で、当事者だけで構成するセルフヘルプ・グループ「ちいさないのち」の代表の坂下先生から、喪失体験後の心と体の状態を理解し、自身の哀しみをケアするポイントや周囲の方の寄り添い方を、事例を交えてお話していただきます。流産・死産・人工妊娠中絶でお子様を亡くされたご本人、ご家族、また支援者の方もぜひご参加ください。